

岡山と中国を結ぶ日中友好のしんぶん

岡山と中国

定期総会特集

2025年3月
令和7年3月
283号

信条

この会は思想・信条、政党・政派の違にとらわれない
この会は広く各界各層の日中友好を願う人々の市民組織である

発行所 認定NPO法人 岡山市日中友好協会 〒700-0902 岡山市北区錦町5-15
http://www.oka-rizhongyouxie.jp/ ☎(086) 225-5068 FAX (086) 225-5041 発行人 土井章弘 1部200円 印刷 旭総合印刷株
E-mail: oknittyu@yahoo.co.jp 郵便振替 01240-1-8821 加入者名 岡山市日中友好協会 編集人 松井三平



2025年度定期総会

戦後80年／内山完造翁生誕140周年 日中平和友好・共存共栄の大道を

認定NPO法人岡山市日中友好協会（土井章弘会長）は、2月11日、岡山市北区駅元町のANAクラウンプラザホテル岡山で、2025年度（令和7年度）定期総会と新春互礼会を開いた。総会では今年が戦後80年という節目の年に当たると同時に、生涯を日中友好活動にささげた郷土出身の内山完造翁生誕140周年になることから、会員一同決意を新たにされた。（関連記事2、3、4面）

〓 互助互愛〓の内山精神を学び実践しよう 国内外の友好団体との友好交流を促進

定期総会は午前9時半から 和6年度の事業報告、活動計 開かれ、土井会長の開会挨拶 算書など諸報告を説明した。 事業として取り組んだ中国の 開かれ、土井会長の開会挨拶 算書など諸報告を説明した。 事業として取り組んだ中国の 開かれ、土井会長の開会挨拶 算書など諸報告を説明した。 事業として取り組んだ中国の



山下貴司氏 (衆議院議員) 逢沢一郎氏 (衆議院議員) 大森雅夫氏 (岡山市長) 方炜氏 (中国駐大阪総領事館 副総領事)

山で開かれた第7回西日本地区日中友好交流大会開催への取り組み、国内外の友好団体との交流が大いに盛り上がった。

加えて、内山完造翁顕彰事業とも取り組みをスタートさせるなど、数多くの取り組みが進んだ。報告は説明通りました。引き続き新年度の事業計画、活動計算書などが提案さ

れ、こちらも原案通り承認された。 新年度事業・活動方針では、前年度以上の多くの計画を盛り込んでいます。 特に内山完造生誕140周年顕彰事業を取り組みのメインに据え、「中国の墓地に眠る内山完造先生が生涯通じて実践した〓互助互愛〓の日中友好の在り方を学び実践してみたい」と強い意欲を見せている。

重点目標

青少年交流の推進 医療福祉交流促進

重点目標としては①戦後80年、日中不再戦を誓い平和友好の大道を確認していこう②内山完造生誕140周年記念活動を実施し、内山精神を高らかに発揚しよう③日中青少年交流事業の促進④日中医療福祉交流の促進⑤財政の健全化と会員拡大、などを挙げている。

役員改選、 土井会長を再選 江草、加瀬氏理事に

役員改選では、土井章弘会長を再選、新たに理事に、江草明彦氏（社会福祉法人みその児童福祉会・みその理事長）と加瀬珠樹氏（会社員、事務

局次長）が選任された。 役員名簿は別表（2面）の通り。任期は2年。 新春互礼会、 各界から来賓諸氏 永劫の平和を誓う 新春互礼会は、定期総会に引き続き華やかに開かれた。 協会会員を中心に、国會議員や岡山市など行政関係者、それに中国駐大阪総領事館など各方面からの来賓諸氏総勢約160人、従来一番の盛り上がりとなった。 開会挨拶で土井章弘会長は「今年が郷土が生んだ内山完造先生の生誕140年に当たる年。内山先生が生涯通じて実践した〓互助互愛〓の精神を学び、未来永劫の平和に向けての友好を誓いたい」と力強く決意表明。 記念講演では、拓殖大学教授でジャーナリスト、中国研究の第一人者として知られる富坂聰氏が「米中対立での中国の選択」について熱弁をふるい、参加者をうならせた。（2面へ続く）



加瀬珠樹氏



江草明彦氏

令和7年度 事業計画書

(令和7年1月1日から令和7年12月31日まで)

特定非営利活動法人 岡山市日中友好協会

1 事業実施の重点目標

- (1) 戦後80年、日中不再戦を誓い、平和友好の大道を確認していくこと
(2) 内山完造先生生誕140周年記念活動を実施し、内山精神を高らかに発揚しよう
(3) 日中青少年交流事業の促進
(4) 日中医療福祉交流の促進
(5) 財政の健全化と会員拡大

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

Table with columns: 定款の事業名, 事業内容, 実施日時, 実施場所, 従事者人数, 受益対象者の範囲及び人数, 支出見込額(千円). Rows include activities like exchange programs, seminars, and cultural events.

各報告書の詳細及び各年度毎の推移等については協会ホームページをご覧ください。



記念講演『米中対立での中国の選択』
富坂 聡氏
(一面より)
席上、当協会に対する総務大臣表彰の報告と、上海市から白玉蘭賞、洛陽市から榮譽市民称号を受けた当協会の松井三平専務理事に対し、宮本光研副会長からお祝いとねぎらいの花束が贈られ二胡奏者の田川さんによる二胡の祝賀演奏も盛り上げた。そして恒例の抽選会もあり、祝賀アトラクションでは、獅子舞「備前一宮桃太郎獅子」の演舞、会場を大いに盛り上げた。
最後は、参加者全員で「日中友好のうた」を日本語と中国語で大合唱し、幕を閉じた。この作詞は、宮本光研副会長、作曲は松原徹氏。当日の歌唱指導は松原氏と、中国語に翻



宮本光研副会長から花束を受ける松井三平専務理事 (右)

訳した黎曉妮岡山商科大学孔子学院院长でした。

定期総会特集

令和7年度事業計画書

新春互礼会

2025年度(令和7年度) 岡山市日中友好協会 役員一覽表 (順不同、敬称略)

Table of association members with columns: 役職 (Role), 氏名 (Name), 所属 (Affiliation). Lists various roles like President, Vice President, Secretary, and Treasurer along with their names and organizations.

※顧問、相談役及び参与は会長の委嘱による

定期総会特集

令和7年度活動予算書

令和6年度事業報告書・活動計算書

Table with 7 columns: 定款の事業名, 事業内容, 実施日時, 実施場所, 従事者の人数, 受益対象者の範囲及び人数, 支出額(千円). Contains 7 main activity categories.

令和6年度 活動計算書 (令和6年1月1日から令和6年12月31日まで)

Activity Calculation Table with columns: 項目, 金額. Includes sub-sections for 経常収益, 経常費用, 経常外収益, 経常外費用.

令和7年度 活動予算書 (令和7年1月1日から令和7年12月31日まで)

Budget Table with columns: 科目, 特定非営利活動に係る事業(金額), 合計. Includes sub-sections for 経常収益, 経常費用, 経常外収益, 経常外費用.

令和6年度 事業報告書 (令和6年1月1日から令和6年12月31日まで)

Activity Report Table with columns: 定款の事業名, 事業内容, 実施日時, 実施場所, 従事者の人数, 受益対象者の範囲及び人数, 支出額(千円). Includes sections for 1. 事業の成果 and 2. 事業の実施に関する事項.

2025 新春互礼会 あれこれ

みんなで日中友好のうた!



方副総領事と作詞・作曲、歌唱指導のみなさん (前列中央が宮本光研さん)



DENSEN 「二胡」演奏



勢いよく備前一宮桃太郎獅子舞

日中友好のうた
 作詞・宮本光研
 作曲・松原 徹

おとなりの国 中国の
 十四億人と 仲良くし
 友誼と交流 あつくして
 今とこれから 生きていく
 日中友好 永遠にこそ

中日文化 豊かなり
 ことばと心 交わしつつ
 共存共栄 図りてぞ
 多様な民族 生きていく
 中日友好 彩々に

岡山洛陽 縁結び
 両市の発展 進むなり
 黄河の流れ 瀬戸の海
 一衣帯水 鐘が鳴る
 世界の平和 成しとげむ
 世界の平和 成しとげむ

会員消息

【新入会員】

- 山下 貴司氏 (岡山市)
- 荻原 秀雄氏 (岡山市)
- 佐藤 郁也氏 (岡山市)
- 白瀧 悟氏 (姫路市)
- 神崎 晋氏 (岡山市)
- 新井 禎彦氏 (岡山市)



在岡留学生 学友会のみなさん

活動日誌

- 池田 武久氏 (岡山市)
- 松井 陽子氏 (岡山市)
- 交流センター) 3/8: R7第2回理事会 (事務所)
- 3/18: 会報発送 (事務所)
- 12/19: R6第5回理事会。忘年会 (福幸)
- 12/27: 会報発送 (事務所)
- 1/14: 旭川荘訪問
- 1/22: 大阪総領事館新春レセプション (リーガロイヤル大阪)
- 1/23: 音楽の砦、松原代表を訪問打合せ
- 1/24: R7第1回理事会 (事務所)
- 2/1: 岡山中卓球交流会 総会・理事会 (協会事務所)
- 2/7: 片山相談役、土井会長訪問 (旭東病院)
- 2/8: 受付打合せ、袋詰め作業 (事務所)
- 2/11: 総会・日中友好新春互礼会 (ANAクラウンプラザホテル)
- 2/18: 田川先生お礼 (内山下)
- 2/19: 岡山商科大学、井尻学長訪問 (黒住副会長、松井)
- 2/20: 玉野市立荘内中学校 住田校長訪問 (松井)
- 2/23: 養徳館道場竹内司八段面会 (岡山市内)
- 2/25: 成福寺片岡名誉住職訪問打合せ
- 備中西商工会名合会 長訪問 (名合建設)
- 3/5: 美作市宮本武蔵記念館、リゾートホテル 湯郷訪問 (美作)
- 3/8: 日中青少年交流促進 団公式報告会 (国際)
- 池田 武久氏 (岡山市)
- 松井 陽子氏 (岡山市)
- 交流センター) 3/8: R7第2回理事会 (事務所)
- 3/18: 会報発送 (事務所)
- ▼協会には中西寛治さんから引き継いだ多くの歴史的資料が保存されている。中西さんは1948年に全国で初めて「日中友好協会」の看板を矢掛の自宅に掲げた人で岡山県の友好協会初代事務局長である。几帳面な性格で、中国との手紙のやり取り、公文書、写真、新聞の切り抜き、寄付目録、領収書、そして直筆の書などを残している▼中でも内山完造さんに関する資料は豊富で当時の岡山と中国を結ぶ交流の舞台裏が詳細に記録されている。国交のなかった時代、協会が橋渡し役となり、したたかに逞しく様々な交流を成し遂げ成果を収めていく様子が記されている。中でも岡山後楽園に中国から丹頂二羽を寄贈いただく話には感動させられる▼この中西資料を活かして本年協会は、県内関係者や上海市と協力して内山完造先生生誕140周年事業に取り組む。そのテーマは『歴史を鑑とし、今を知り、未来を創る』としたい。今日の10倍も100倍も困難な時代に魯迅先生と内山先生が結んだ友情を今日の上海と岡山、日本と中国の交流発展につなぎ、この活動を通じて岡山と上海市の各界の人々との幅広い市民交流へと紡いでいきたい。(松)